



# 第2820地区 Weekly Bulletin

# HITACHI SOUTH ROTARY CLUB

例会場 要害クラブ TEL 0294-36-2020  
例会日 毎週火曜日 12:00~ 13:00  
事務所 日立市末広町 1-1-3 国分協同組合内  
TEL 0294-36-5074 FAX 0294-37-2176  
mail rotaso@iplus.jp  
http://www.xyj.co.jp/hitachi/south-rc/



夢をかたちに

2008~ 2009年度  
国際ロータリーテーマ  
夢をかたちに」

会長;星 勝治 副会長;木本 貴一  
幹事;鹿志村 高道 会報委員;小林 英典 鈴木 幸一 高島 章行

10 平成 20年 9月 9日 (火) 本日のプログラム: 卓話 出席委員会

次回予告 平成 20年 9月 16日(火) プログラム: 卓話 新入会員卓話

## 例会報告

9月9日(火)12:00 開会  
弓野 博司 SAA委員長



### 会長の時間

星 勝治 会長



皆様暑い中ご苦労様です。  
先週私は中国へ行ってきました。本日ロータリーの例会がありますので上海、光州、青島と駆け足で回ってきました。内外の様々な事件やトラブルを目の当たりにしてロータリーの「四つのテスト」がその国の政治経済、企業や私たちの人生にとってとても重要なキーワードだと再確認いたしました。今後もロータリーの方針に従って良い思い出になるように人生を送りたいと思います。以上です。



### 幹事報告

鹿志村 高道 幹事



本年度のクラブ現況報告書の定款と細則の改正に付きまして説明させていただきますので来週の例会には本年度の現況報告書と細則をお持ち下さい。  
10月14日のワイキキロータリークラブ訪問に伴いまして10月14日の例会を夜間例会とさせていただきます。  
場所は産業支援センターを予定していますので宜しくお願い致します。  
なお、夜間例会になりましたので14日の職業奉仕委員会の優良従業員表彰を28日予定の親睦活動委員会卓話に変更させていただきます。以上です。



### 出席報告

鈴木 幸一 委員長

会員数	出席	欠席	出席率	訂正	免除
35名	16名	19名	47.06%	52.94%	3名



## ニコニコBOX 白石 満義 委員長

暑さがぶり返したようです。健康管理に注意。  
星 勝治

朝夕涼しくなり、虫の音がにぎやかです  
鹿志村高道 信太 克己 宮本 尚彦

卓話ご苦労様です  
岩崎 敬次 山本 忠安 石川 國博

やっと朝夕秋らしくなりましたね  
櫻村 観 須田 晃

毎会、出席する事に意義ありの気持ちで  
出席しています

小山 高一 白石 満義 弓野 博司  
川崎 健輔 大森 孝之

女房がギックリ腰になり、明日からの旅行は  
単身で行ってきます。  
木本 貴一

今日は卓話です。宜しく申し上げます。  
鈴木 幸一



本日も多くの方からニコニコBOXへのご協力誠にありがとうございました



本日計 21,000円

累計額 276,000円

### 本日のプログラム：出席委員会卓話

鈴木 幸一 出席委員長



出席委員会卓話をさせていただきます。ロータリーに入った時にロータリーはまず出席してくださいと言われたのを今思い出すのですが、この入門書にも出席のところを読んでみると「出席は会員としての最小限の奉仕です。出席なくしてはロータリーの目的は達せられません」とあります。先ほど小山先輩の方からコメントありましたが出席することに意義があると同時に同じ事が言われておりましたが今日出席なさっている方に感謝すると共に是非今後も出席して行って欲しいと思います。先週作山さんが新世代奉仕の外部卓話に来ていただいたのですが残念ながら私所用で聞けなかったのです

がその前に新世代の地区協議会で聞いた事を私なりにお話したいと思います。去年市役所に大きな垂れ幕がかかりまして「親が変われば子ども変わる」というもので子供たちを取り巻く環境は不登校とかいじめ携帯問題とか色々ありますがそれは子供というよりも大人に問題があるのではないかと思います。大人が解決すれば子供の問題も解決する。親が変われなければ子供たちも変わらないのではないかと思います。子供たちも大変でしょうがその様な社会を作っているのは自分たち親であり、自分も地域の青少年活動にはいっており地域で子供たちの支援をしようとやっておりますが一生懸命なお母さんは一生懸命活動するのですが中々活動に参加する人が少なくいつも一緒の顔ぶれでやっている。どこもそうなんだろうが自分のこどもはかわいいんでしょが他はいわばどうでもいいというような「モンスターペアレント」という言葉がはやっておりますが自分のこどもさえ良ければそれでいい。今ですと例えばこの日は自分のこどもの塾があるから運動会は他の日にしてくださいとか本当にあるらしいんですね聞いてみると。でもそんな親に育てられた子供たちはどうなるのか？廻りをみてみるとしっかりしたお母さんに育てられたこどもはやはりきちんと育ててゆくんですね。成績はともかくとして挨拶がしっかりしてたり友達との付き合いとか、見ているとこのお子さんは親御さんも立派な活動をしております。ロータリーの皆さんは志ある方ばかりですからやはり他の子供たちにも気をかけたり、あるいは叱ってあげたりとかそれが大人の役割ではないかと思います。残念ながら見ているとそうとばかりはいえなくて子供に関心がない親御さんはやはり問題が多く学校にも先生にも相手にされないような方がおり昨年私のこどもの廻りでも10名程度おりました。授業に出てこないのその子供たちを受け入れる部屋を作り対応しているのですが学校の本音としては他の子供たちの邪魔になるのは勘弁してくれというようなところだと思われます。残念ながらその様な問題を抱えている子供たちの対応を熱心に行っている学年主任の先生がおりましたが疲れてしまったためか今年3月で辞めてしまいました。子供たちのせいなのでしょうが学校もどこまで手をかけられるのか？ほかのこどもたちもいる中で先生の人手もかけられないそのようなかで一生懸命やってくれる先生も疲れは果て辞めてしまっているというのが現状です。次世代を担う子供たちをいかに支援して育成する環境を作るのかというのが私たち大人の責任かと思っておりますがどうゆう教育をしていくかモンスターペアレントの子供たちが大人になりまたモンスターになるような負の連鎖をどうやって食い止めるかという事を私も分かりませんが、悪い事は悪い事と一言子供たちに声がけしたり叱ってあげたりすることをこころがけてゆき子供たちの健全な育成にご助力いただきたいと思っております。